

新 知 故 温

25周年に向けての

新たなる出発

6月26日 仲間自治会評
価式及び総会が、25名の
ホーム職員が見守る中、
一年の成果を披露するこ
とができました。日頃ホ
ームで見せる顔とは違う
表情が見られ、ホーム職
員としても、新たなる発
見があったと思います。
評価式後は、
25周年決起集会と題して
ホーム職員研修が
午後から行われました。
はぐるまの前身となった、



稲田中学の岩田級のVTR「青春群像・明日の君へ」を鑑賞し、創立者である故・高木計氏・岩田洋子さんが教壇に立つ若き日の姿や、評議員の上野耕一さんが中学生の時の走る姿に、仲間の歓声や、永く勤めるホーム職員の感嘆の音が聞かれました。25年以上も前の特殊学級の取り組みが、今も鮮明にはぐるまの仲間・職員に伝わります。『はぐるま』・『共働学習ホーム』という名称に、託された意味を25年経ったこの時に確認し合うことは、大変意義のあることだと思います。

温故創新

福田首相が、サミットで短冊に書いた言葉です

「故きを温ねて新しく創る」

昔の物事を研究して、新しい知識や見方を得る。25周年を節目に、これからの私たちに課せられた、大きな宿題です。

このたびの、ホーム職員研修会はその第一歩となりました。

25周年の取り組みの一つに

《ホームの職員も仲間と登山合宿に参加しよう！》という活動が組まれています。

はぐるまの特徴として、作業所とホームの連携で24時間、365日の生活を支援することにあります。

仲間の得意とする「登山」がどのように行なわれているのかを、体験するのは、ホーム職員として、また新しい発見を見出すものと考えます。

緊急報告

消防令法改正が21年4月から実施されることに伴い、また綾瀬のホーム火災の関係で、緊急に消防署の各ホーム立ち入り検査が、実施されました。

NO. 39

2008年7月9日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場 1-18-17

Tel 044-946-1308

面積による制限がなくなり、すべての施設に設置します

今まで、ホームは一般家庭と同じ扱いで、大きな施設と違って消防法の対象外でしたが、消防法令改正後は対象となります。施設の広さや、利用人数によって、備えなければならぬ、消防器具が定められています。自立支援法の「障害程度区分」が設備に
関係してくるものが、説明されました。

大きくは、「障害程度区分」4以上の者が、概ね8割を超える施設は、消防設備に加え、警報設備の設置が義務づけられます。



消火器



自動火災報知設備



火災通報装置

はぐるまでは、「あおば」「新設いずみ」が対象となり、上記の設備を備えないといけないということです。設置には工事が必要ですので、皆さんの許可を得ながら進めなければなりません。対象外であっても、

- ・カーテンは防炎加工してあるもの
- ・非難誘導灯の設置

等の設備は必要になるようです。

設置に伴う費用は、かなり高額になるようで、「自動火災報知機」や「火災通報器」などは、百万円以上はかかり、かなりの工事を要します。

これを受けて、川崎市も緊急で「基盤設備事業補助金」を検討しているようです。

思わぬ余波が

今年度 はぐるまでは、「基盤設備事業補助金」に2ヶ所の施設が、申し込みをしました。

- ・工房のトイレ・風呂場・外水道の改修
- ・支援センターの床張り変え・トイレ改修

を予定していましたが、補助金が消防用設備に充当される見込みが出てきて、2ヶ所の改修の予算が取れなくなり、難しくなったとの、市からの説明がありました。

9月の議会で決定されるそうです。はぐるまでも、今後の事業展開を見直し、緊急は消防の設備を整えることに予算化が必要になります。(全て補助金でまかなえるよう、市に要望していくことも必要です)

施設としては、避難訓練の実施や、基本的な消防訓練の実施を、近日中に行います。

ゆくひと・くるひと

法人本部 会計担当

《小山晴子さん》 7月1日 退職

会計のパソコン入力を手引き受けていただき、大加田さんの右腕でしたが、寿退社ということです。おめでとうございます。

《泉 みゆきさん》

小山さんの変わりに、大加田さんの補佐をします。徒歩5分の通勤時間、近隣の地域の方に来ていただきました。今後ともよろしく。

《原 勝四郎さん》

あおばホーム・火曜日と土日(どちらか)の宿泊。おだやかな方で、仲間の言葉にゆつくりと耳を傾けていただけると思います。

末永くよろしくお願いたします。



《ゴミシヤルの中の舟津さんの言葉》

たまたま目の前の誰かが

ポイツと捨てたゴミがあったら、それを拾うて
ことが広まっていけば、

1億2千万人みんなそうするようになって
いくんじゃないかな

子供たちに分かって欲しいんですね

自分たちがやって

いるこのわずか

な、ゴミを拾う

ていう

その行為が

もしかしたら

世界中を変えて

いくつて！

ありがとうございます。

心よりお礼申し上げます

読売巨人軍様

読売巨人軍と巨人軍選手会より、

「巨人対中日戦」の試合に招待され
ました。(8月24日(日) 6時)

特等席「ドリームボックス」が用意
されています。また オーロラビジョ

ンで、はぐるまの紹介と、場内アナ
ウンスもされるようです。

日曜であることと、人数に制限があること、
夜間遅くなる見込み 等を考えますと、

365日ホーム利用者を優先に申し込みをする
ことになりました。観戦記は次号にて

ありがとうございます。

おかげ様できれいになりました。

神奈川県共同募金会様(赤い羽根募金)

○第三はぐるま共働学習ホームの床の張替え

○はぐるま工房床張替え

登山の季節がやってきました！

25周年記念登山のメインともいえる、ホーム
職員参加は、仲間たちにとっては、初めての取り
組みでもあり、ホーム職員にとつても25年目に
して初めて、仲間と登山をするという、ありそ
うでなかった取り組みです。

登山という非日常的な活動だけに、旅行気
分とはいきませんが、仲間と一緒に体力づくり
をしたり、職員研修を重ねて、事故のないよう
十分準備をしていきます。

「何故仲間は登山が好きになったのか!」
「仲間はどんな山に登っているのか!」
同じ山を登ることで体感して来たいと思います

ゆくひと・くるひと

【針木泰晴さん】 あぐりホーム退職

開設よりお世話になり、ありがとうございます
した。お体を大切にがんばってください。

【宇野 高史さん】 みどりホーム新採

月・金宿直

よく考え・さつと動くという印象があります。
その調子で、今後ともよろしくお願いま
す。

登山説明会のお知らせ

暑さ厳しい中ではありますが、登山練習も始まりましたので、日々の体調管理には、十分気をつけ、本番を迎えたいと思っています。夏期休暇に入りますので、ご家庭でも健康には留意してください。

さて 登山の説明会を、下記のように実施いたしますので、出席のほどお願い申し上げます。

記

日 時 8月20日(水) 13:30～

場 所 はぐるま菅工舎

内 容 仲間自治会より・・・今年度の目標 他

職員会より……………コースの説明 承諾書取り交わし 他

※ 印鑑をお持ち下さい

夏期休業中の計画について

利用アンケートの結果、日中活動は全日希望がありましたので 8月11日～15日まで作業所を開所いたしますので、内容をお知らせいたします。

尚 ホームにつきましては、希望通り宿泊ができますが、1名の利用の際、他ホームへお願いした仲間もおります。保護者の方には、了解を取りました。

日 時 8月11日(月)～15日(金) 9:30～15:30 (リーダーさんは9:15～)

※ 土曜日活動は通常通り実施しています。

場 所 はぐるま菅工舎

内 容 転倒防止運動・調理実習・お楽しみ会 (カラオケ・ビデオ等)

※ 昼食は調理をしますので、お弁当はいりません。

調理内容・・・ホットプレートを使った料理・ホットドック等

持ち物 着替え・タオル